

2024 年 11 月 20 日

日本調剤株式会社

日本調剤、「FINDAT」を活用したフォーミュラリー作成ワークショップの開催に協力 ～自施設でのフォーミュラリー運用の一助に～

全国 47 都道府県で調剤薬局を展開する日本調剤株式会社(本社所在地:東京都港区芝、代表取締役社長:笠井 直人、以下「日本調剤」)は、第 45 回日本臨床薬理学会学術総会にて、医薬品情報 WEB プラットフォーム「FINDAT(ファインダット)」を活用したフォーミュラリー作成・運用体験のワークショップの開催に協力いたします。本ワークショップでは、参加者が実際にフォーミュラリーの推奨度決定プロセスを体験し、薬剤費減額シミュレーションを通して、自施設での運用効果を検証することができます。

■ワークショップの概要

開催日時	2024 年 12 月 14 日(土) 16:20～17:50
開催場所	第 45 回日本臨床薬理学会学術総会 第 6 会場 大宮ソニックシティ ビル棟 4F 市民ホール第 2 集会室(402)
内容	自施設で活用できるフォーミュラリー構築プロセスを体験しよう <ul style="list-style-type: none">・事前課題によるフォーミュラリー作成に必要な情報の収集・自治医科大学 臨床薬理学部門 教授 今井靖氏によるフォーミュラリーの講義と司会、進行・薬効群ごとのグループワークでフォーミュラリーの作成・医薬品 2 次情報ツールの紹介
形式	講義 / グループワーク
参加対象	臨床、教育、行政に従事する医師・薬剤師(定員 36 名)
オーガナイザー	志賀剛氏(大会長、東京慈恵会医科大学 臨床薬理学講座 教授) 増原慶壮(日本調剤株式会社 上席執行役員)
申し込み URL	https://www.entry-sys.net/form/jscpt2024/jscpt2024_fm7_11/ ※申し込み数が多い場合は抽選とさせていただきます。

良質な薬物治療の提供を目的にフォーミュラリーの運用が求められる昨今、本ワークショップではエビデンスの収集方法や、医学的・薬学的な観点に加え経済性を考慮したフォーミュラリーの作成・運用方法をレクチャーします。グループワークでは 3 薬効群(PPI・P-CAB、SGLT2 阻害薬、経口ヘルペス治療薬)を取り上げ、フォーミュラリーの推奨度決定手順を実践的に学びます。

フォーミュラー推奨度決定手順シート（記入見本）【MR拮抗薬】

一般名	スピロラクトン	エプレレノン	フィネレノン	エサキセレノン
商品名	アルタクトン®	セララ®	ケレンヂイ®	ミネプロ®
剤型	錠、細粒	錠	錠	錠、OD錠
分類	ステロイド型		非ステロイド型	
薬理作用・薬理学的特徴	高血圧	治療抵抗性高血圧ではスピロラクトン追加を考慮*1	十分な報告がなく検討が必要*1	十分な報告がなく検討が必要*1
	心不全	「心筋梗塞後の心不全二次予防」、「左室駆出率の低下した心不全（HFREF）」等に対し、MR拮抗薬が薬効群として推奨*2	—	—
	2型糖尿病を合併する慢性腎臓病	—	—	—
	性ホルモン関連有害事象	多い	スピロラクトンに比べ少ない	—
禁忌	腎機能障害	無尿・急性腎不全患者は禁忌	高血圧：CCr < 50 禁忌 心不全：CCr < 30 禁忌	eGFR < 30 禁忌
	肝機能障害	—	重度（Child-Pugh分類C）禁忌	—
国内適応	高血圧症/原発性アルドステロン症 / うっ血性心不全/浮腫	高血圧症/慢性心不全	2型糖尿病を合併する慢性腎臓病	高血圧症
小児適応	審査情報提供事例で小児への使用が認められている	—	—	—
海外承認状況	英・米	英・米	英・米	—
後発医薬品有無	有	有	無	無
投与回数	分割投与	1日1回	1日1回	1日1回
推奨度	第一選択薬	第二選択薬	条件付き使用推奨薬 2型糖尿病を合併する慢性腎臓病	その他の選択薬

グループワークで使用する「推奨度決定手順シート*1」のイメージ

*1 フォーミュラーの推奨度を裏付けるエビデンスをまとめた資料

日本調剤は、標準薬物治療の推進や「FINDAT」の利用拡大を通じて、患者さまへの良質な医療サービスの提供に貢献してまいります。

■本取り組みが該当する日本調剤グループのマテリアリティ

（重要課題グループ）	（マテリアリティ）
【A】医療のクオリティとアクセシビリティ	3. 薬局における医薬品使用の適正化による社会保障への貢献
【B】医薬品の品質と安定供給	
【C】医療機関の人的課題の解消	
【D】カーボンニュートラル・サーキュラーエコノミーへの寄与	
【E】多様な人材の育成と活躍	
【F】社会的責任を果たすためのガバナンス強化	

日本調剤グループは公正で透明性の高い経営基盤の構築を目指し、また、事業活動を通じた医療・ヘルスケア分野における社会課題の解決に取り組むために、マテリアリティを特定しています。日本調剤グループのサステナビリティの取り組みはこちらをご覧ください。

<https://www.nicho.co.jp/corporate/sustainability/>

【医薬品情報 WEB プラットフォーム「FINDAT」について】 <https://info.findat.jp/>

「FINDAT（ファインダット）」は、医療従事者のための医薬品情報 WEB プラットフォームです。さまざまなデータソースや、国内外の各種ガイドラインやグローバルで信頼性の高い有料の二次情報データベースなどから網羅的に収集した医薬品情報を中立的に評価し、ウェブ上でご提供するサービスです。

「FINDAT」とは、「FIND（見つける）」＋「ATLAS（地図）」を組み合わせた造語で、「医療の道標になるように」という願いが込められています。※「FINDAT」は日本調剤株式会社の登録商標です。

【日本調剤グループについて】 <https://www.nicho.co.jp/brand/>

日本調剤グループは、すべての人の「生きる」に向き合う、という揺るぎない使命のもと、調剤薬局事業を中核に、医薬品製造販売事業、医療従事者派遣・紹介事業、情報提供・コンサルティング事業を展開する、多様な医療プロフェッショナルを擁したヘルスケアグループです。医療を軸とした事業アプローチによる社会課題解決を通じて持続可能性を追求し、すべての人の「生きる」に貢献してまいります。

【日本調剤株式会社について】 <https://www.nicho.co.jp/>

1980年の創業以来、一貫して国の健康保険制度を支える調剤薬局のあるべき機能・役割を全うすべく「医薬分業」を追求し、調剤薬局展開を積極的に行っています。現在では、全都道府県に調剤薬局を展開し約4,000名の薬剤師を有する、日本を代表する調剤薬局企業として評価を得ています。また、ジェネリック医薬品の普及や在宅医療への取り組みだけでなく、早くからICT投資を積極的に進めており、超高齢社会に必要とされる良質で革新的な医療サービスの提供を行ってまいります。

【本ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

日本調剤株式会社 広報部 広報担当

TEL:03-6810-0826 FAX:03-3457-3152

E-Mail: pr-info@nicho.co.jp